

冬奈とプールにて



深夜のとある
プールにて

俺と冬奈は
二人だけでー

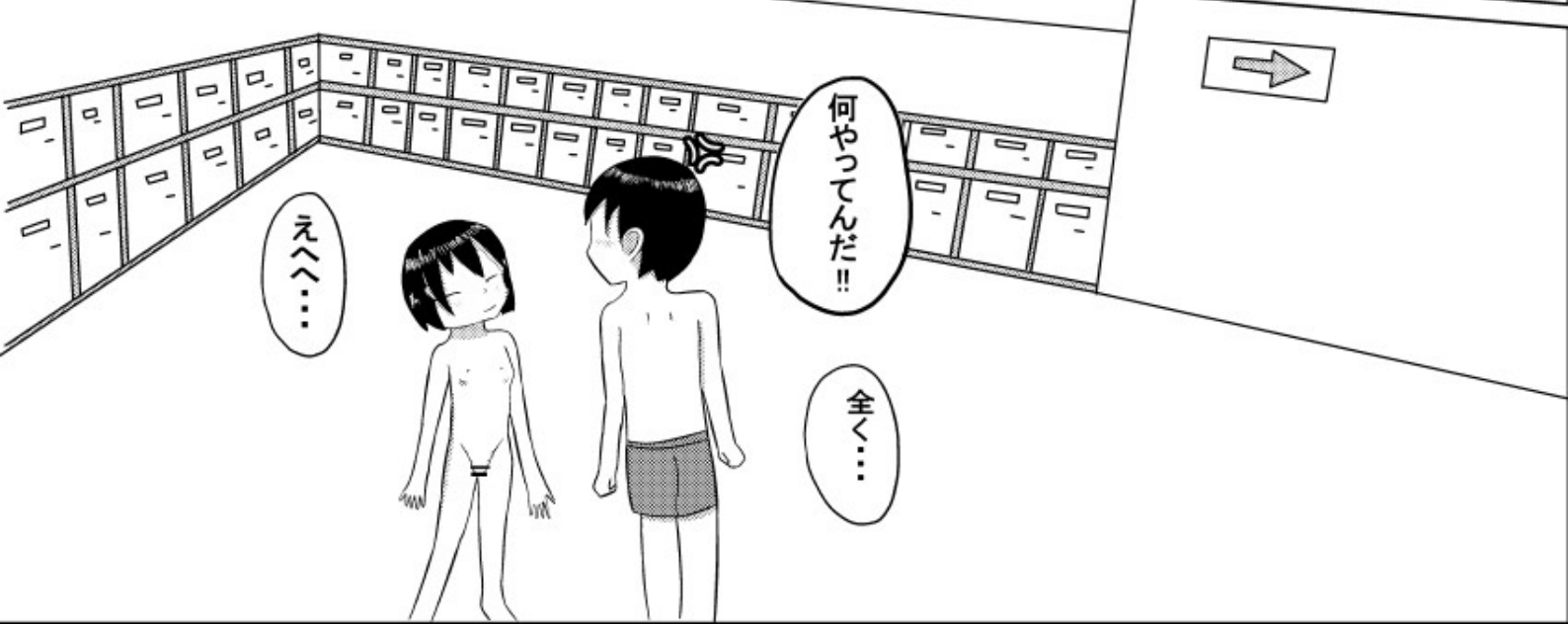
ロッカーで
着替え中だった。

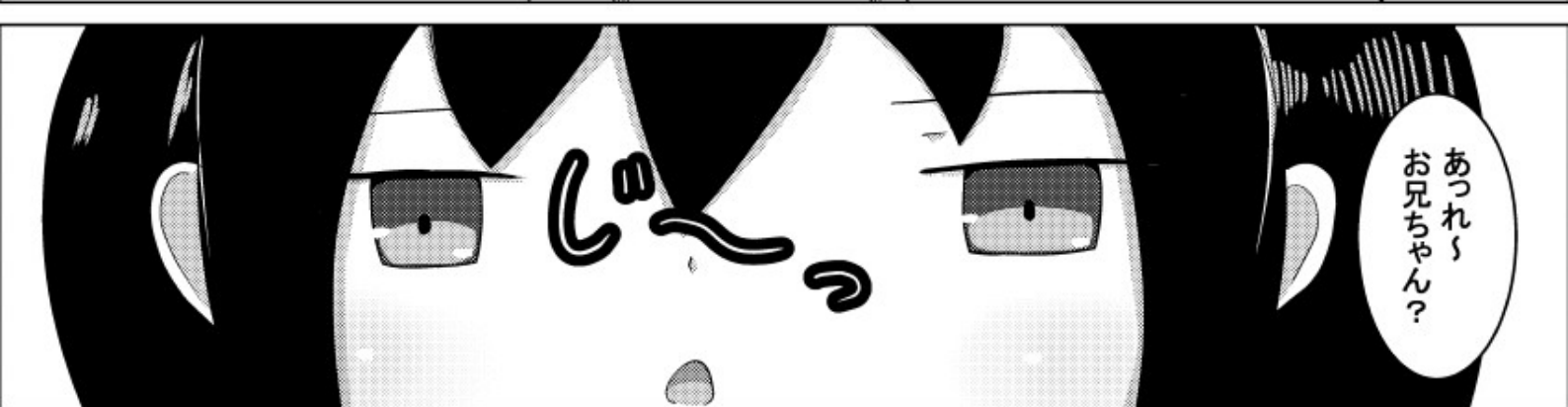
遅いな……
冬奈？

もぞっ

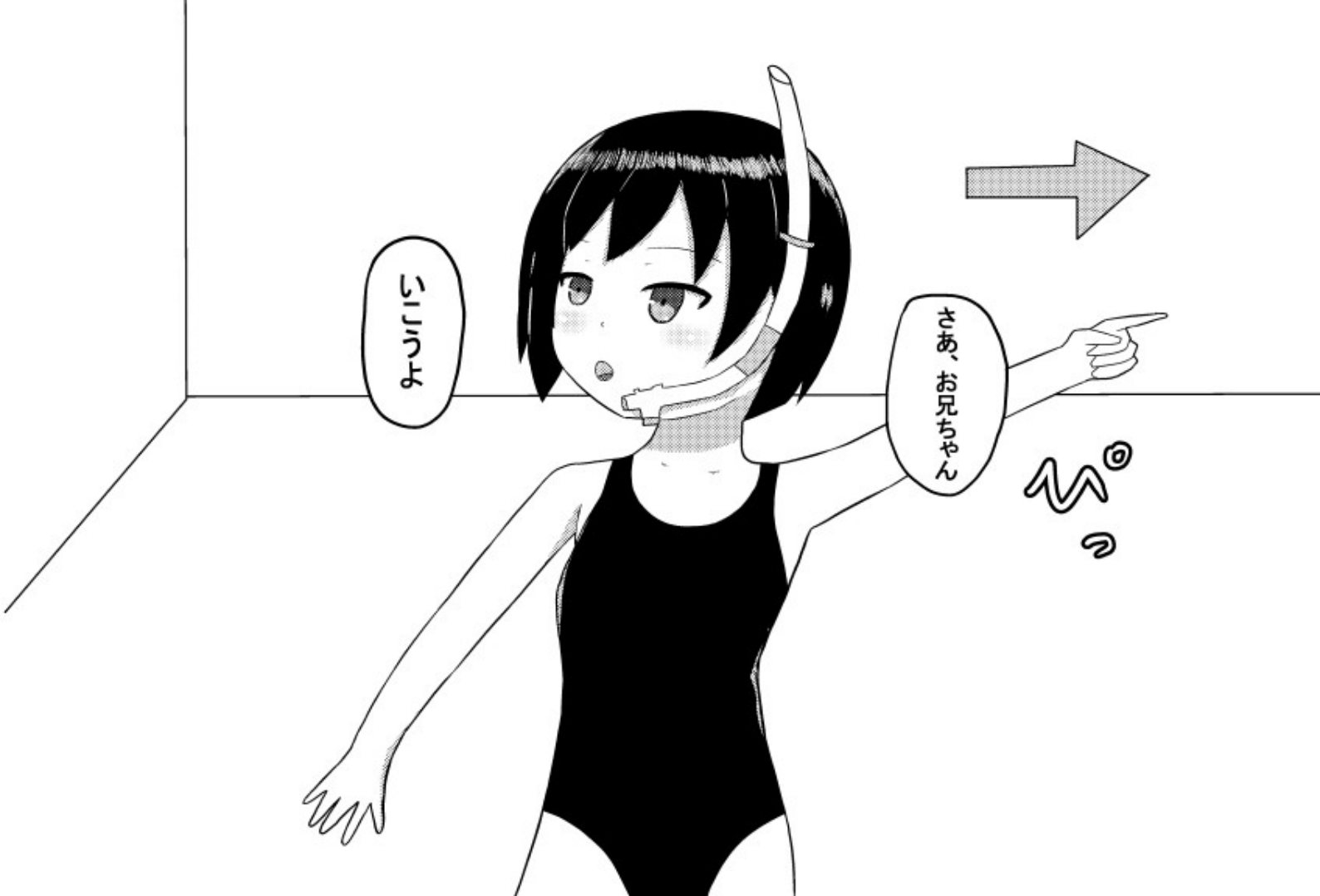
もぞっ













お兄ちゃん…
ぽぽぽ

うっ…
苦しい…

ぐぐぐ

うーっ

うーっ

カッ
しっ

!!

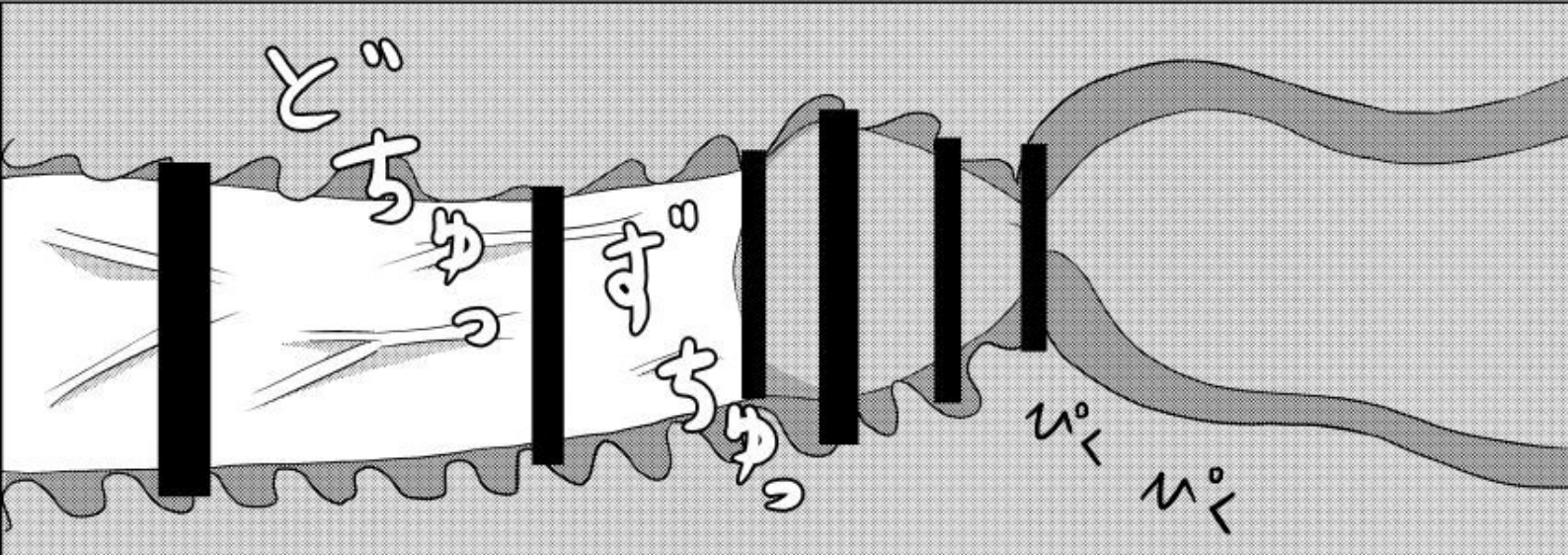
いじわるしないで
よぎんよぎん…

はた

した

お兄ちゃん…
なんで…
くるしいっ…





う...うわああああっ

お兄ちゃんの精子
いっぱい入ってくるうううう!!







大丈夫かっ!?



お…おい

げほっ

むくっ

げほっ

じゅっ

だるれのせいで
私、溺れたのかなあ

変なこときくなあ
お兄ちゃん

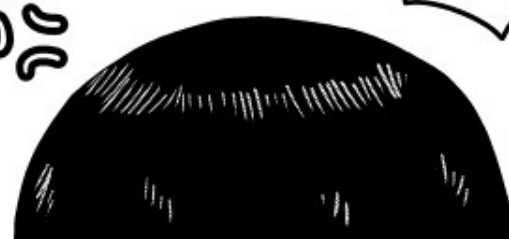


す…すまん

ひどいよッ!!
お兄ちゃん!!

ううう

ううう



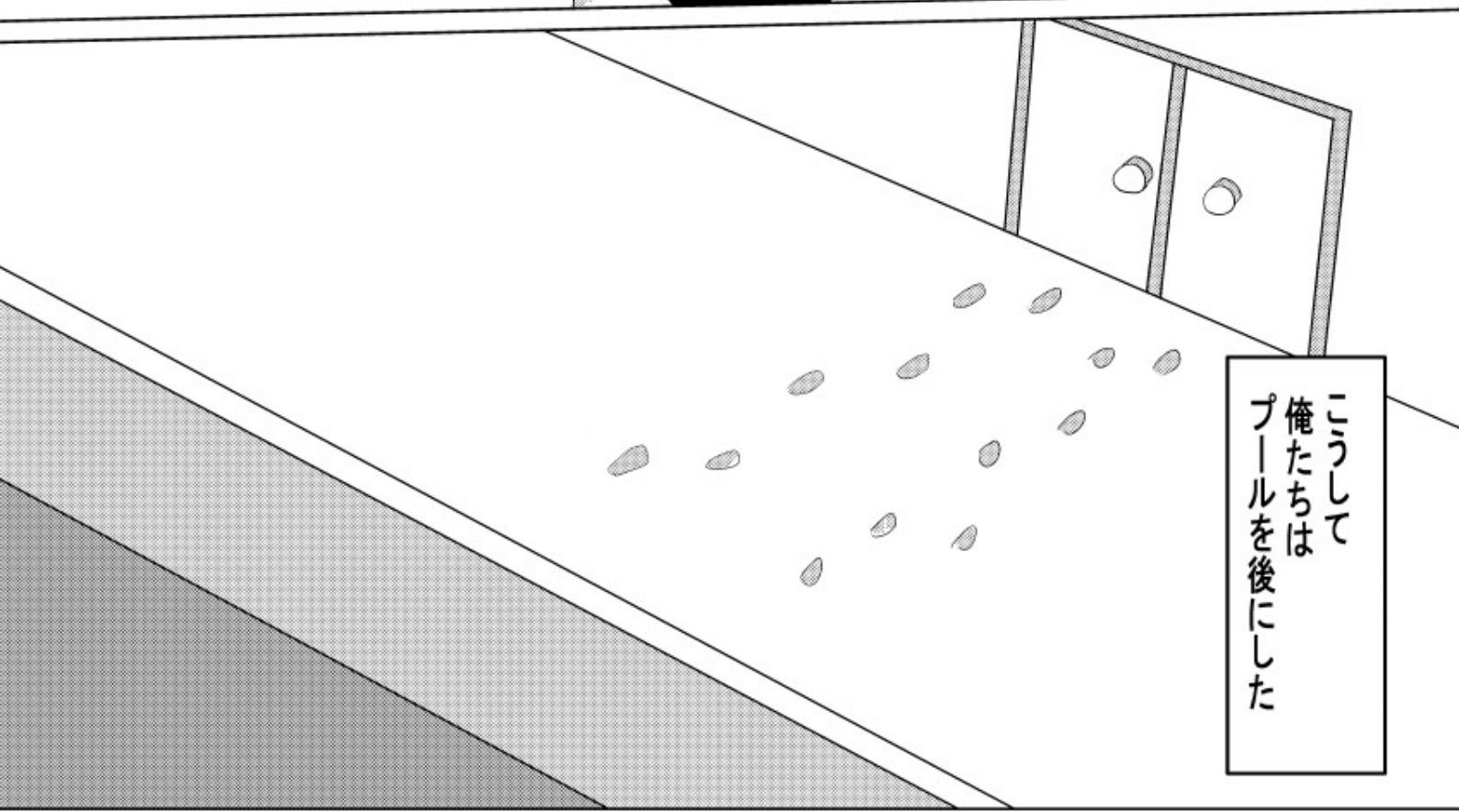


気持ちよかったから
いいよ!!

はあ

はあ

ま...まあ...



こうして
俺たちは
プールを後にした

本作品はフィクションであり、
実在する人物・地名・団体・事件
などとは一切関係ありません。